

2026 年度 夏季高校演劇講習会講師等一覧

◆講座① 演技（中級）：演技のための呼吸と台詞の使い方

【講習内容】短編戯曲を使って、役の人物の感情を「呼吸」と「台詞」で表現するためのトレーニングと実践的な稽古を行います。同じ戯曲でも演じる俳優によって関係性が変化することを認識し、俳優の「個性」とは何かを探る講座です。

◎講師：三浦 剛（みうら ごう）

劇作家・演出家。演劇ユニットG.com 代表。

○アシスタント：下坂夏緒（しもさか なお）

俳優

◆講座② 演技（初級）：シアターゲームとシーンワーク

【講習内容】シアターゲームや簡単なシーンワークを通じて芝居の楽しさを体験していく。演劇初心者・俳優未経験者のための講座です。

◎講師：田中 壮太郎（たなか そうたろう）

俳優・演出家・翻訳家。演劇企画体ツツガムシ。

○アシスタント：湯口桃加（ゆぐち ももか）

俳優

◆講座③ 歌唱：なぜ声はでる？発声を新しい目線で捉える事と、台詞の温度を知る

【講習内容】なぜ声は出るのか。ボイストレーニングで身体の仕組みと、心の仕組みを学んだ後、自分の身体や声の変化を知って、歌や台詞を使って実際に演じてみる講座です。

◎講師：信太 美奈（しだ みな）

歌手・プロデューサー・演出家。MIMT(Mina's institute of music&theatre)代表。

○アシスタント：上田実祐那（うえだ みゆな）

俳優

○アシスタント：赤松笑（あかまつ えみ）

ピアニスト

◆講座④ 身体表現：舞台上での”映える”からだの使い方

【講習内容】「上手に動くこと」よりも「観客にどう見えるか」を意識した身体の使い方を重視します。舞台上で“映える”とは、単に大きく動くことではなく、姿勢・視線・

呼吸・静止を含めて身体全体で存在感を作るための学びの時間とします。俳優にとって必須の講座です。

◎講師：江ノ上 陽一（えのうえ よういち）

パントマイミスト・無言劇作家・演出家・振付家。『スーパー パントマイム シアター SOUKI』主宰。

○アシスタント：中里綾子（なかざと あやこ）

パントマイミスト

◆講座⑤ 劇作・演出：演出とは何をする事なのか？劇作家とは何か？

【講習内容】高校演劇の創作でも、劇作家って必要？演出って必要？演出家ってチームの中で、実際には何をしてる人なの？どんな能力がいるの？皆さんは答えられますか？俳優だけで使った場面と、演出家が演出をした場面で、どのくらい演技や芝居がガラリと変わるのか、実際に体験していただきます。また、オリジナル戯曲を書かずに、既成の台本を使う場合も、書くのと同じくらい実は大変で、選ぶことはもう創作の一部です。このあたりのコツについても具体的にご紹介します。

◎講師：吉田 小夏（よしだ こなつ）

劇作家・演出家。青☆組主宰。

○7/27（月）アシスタント：百武宏洋（ひやくたけ こうよう）

（俳優・青☆組研究生）

○7/28（火）アシスタント：たやまあきひろ

（俳優）